

第186回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成23年9月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,650	-0.75	0.17	4,092	0.78	0.49
東部地区	14,433	0.24	0.02	5,749	0.68	-0.08
西部地区	10,614	-0.32	-0.01	4,008	0.09	0.02
駅南地区	6,287	0.31	-0.09	2,691	0.97	-0.11
半田地区	3,642	0.49	0.27	1,377	1.32	0.36
横山地区	5,668	0.12	-0.14	1,899	1.01	-0.15
茨目・田尻地区	7,005	0.67	0.14	2,378	1.49	0.04
荒浜地区	5,052	-0.74	-0.60	2,025	0.34	-0.54
その他地区	20,353	-1.70	-0.17	7,182	0.08	-0.02
西山町地区	6,200	-1.05	-0.08	2,133	0.51	-0.14
高柳町地区	1,819	-4.96	-0.10	821	-2.49	-0.24
柏崎市計	90,723	-0.58	-0.05	34,355	0.51	0.00
刈羽村	4,853	-0.45	-0.32	1,572	1.35	-0.19
小国地区（長岡市）	6,160	-2.00	-0.12	2,115	-0.14	0.04
出雲崎町	5,082	-1.01	-0.13	1,803	-0.44	-0.22
合計	106,818	-0.68	-0.07	39,845	0.46	-0.02

（資料出所：柏崎市、各市町村）

地域全体の人口動向は、前年同月比では引き続きすべての市町村・地区で減少しており、柏崎市で532人、0.58％、刈羽村で22人、0.45％、小国地区（長岡市）で126人、2.00％、出雲崎町で52人、1.01％とそれぞれ減少し、全体では732人、0.68％の減少となっている。また、前月比においても、柏崎市で50名0.05％、刈羽村で16人、0.32％、小国地区で8人、0.12％、出雲崎町で7人、0.13％減少したため、全体では81人、0.07％減少している。

一方、世帯数は、前年同月比では出雲崎町で8世帯、0.44％、小国地区で3世帯、0.14％と減少したが、柏崎市で176世帯、0.51％、刈羽村で21世帯、1.35％と増加したことから、全体では186世帯、0.46％の増加となった。また、前月比においては、小国地区で1世帯0.4％増加したが、柏崎市で2世帯、0.00％、出雲崎町で4世帯、0.22％、刈羽村で3世帯、0.19％減少した結果、全体では8世帯、0.02％減少している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,317		31.17		7.24	
月間有効求職者	2,095		-4.77		-2.28	
月間有効求人倍率	0.63	0.68	0.17*	0.12*	0.06*	0.02*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,317人と前年同月比で313人、31.17％の増加となり、前月比でも89人、7.24％増加している。

月間有効求職者数は、2,095人と前年同月比で105人、4.77％の減少となり、前月比でも49人、2.28％の減少となっている。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.63倍と前年同月比で0.17ポイント上回り、前月比でも0.06ポイント上回っている。なお、県平均0.68倍と比べると0.05ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が530人と前年同月比で112人、26.79％の増加、月間新規求職者数が563人と前年同月比で62人、9.92％減少した結果、月間新規求人倍率は0.94倍となり、前年同月の0.67倍に比べて0.27ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成23年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	30	2	-20	219	66
共 同 住 宅	3	3	-6	17	12
事 務 所	0	0	-1	4	1
作 業 所・工 場	2	0	-1	12	3
営 業 建 物	0	-1	-4	14	5
公 共 建 物	0	0	-1	1	1
そ の 他	2	-2	-3	49	-9
合 計	37	2	-36	316	79

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況については、平成23年3月までは市受付分のみの集計でしたが、平成23年4月からは民間確認検査機関の受付件数を含む集計を掲載しております。なお、対前年同月比は平成24年3月分までは市受付分との対比となっております。当月の申請合計は37件と前年同月比で2件の増加、前月比では36件の減少となっております。なお、工種全体の申請内容は、新築が22件、増築が11件、改築が4件となっております。また一般住宅（併用）30件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が17件（うち新築8件、増築6件、改築3件）、市外施工業者が13件（うち新築8件、増築4件、改築1件）となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,641	0.82	0.19	18,716	-14.83	2.30
電 力	10,407	-2.86	-2.13	42,690	-10.20	1.05

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で539口、0.82%の増加、前月比でも130口、0.19%と増加している。一方、電力においては、前年同月比で307口、2.86%減少し、前月比でも227口、2.13%の減少となっている。

使用量は、節電効果により電灯が前年同月比で3,260kwh、14.83%減少したが、前月比では421kwh、2.30%増加している。一方、電力においても、前年同月比で4,854kwh、10.20%減少したが、前月比では444kwh、1.05%の増加となっている。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	595,062	8.87	-5.84	752,265	-4.66	-1.82
営 業 用	187,352	-14.07	-20.00	135,162	-5.00	-5.80
工 場 用	811,695	-0.09	-1.74	138,173	-6.73	-3.49
官 公 学 校 用	354,942	-13.79	-17.61	88,234	-12.07	-18.42
そ の 他				186	80.58	3.91
合 計	1,949,051	-1.99	-8.20	1,114,020	-5.58	-4.06

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で39,702m³、1.99%減少し、前月比でも174,108m³、8.20%の減少となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比では、家庭用を除くすべての用途で減少しており、前月比では、すべての用途で減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で65,958m³、5.58%の減少となり、前月比でも47,224m³、4.06%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比、前月比とも、その他を除くすべての用途で減少している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	87,672	-4.03	-12.80	90,556	-4.63	-13.51
西 山	40,244	-5.94	-19.69	36,553	-7.46	-26.88
米 山	20,352	-1.71	-32.90	19,492	-1.54	-32.68
合 計	148,268	-4.25	-18.08	146,601	-4.96	-20.17

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で6,585台、4.25%の減少、前月比では32,728台、18.08%と大幅に減少している。

一方、出口においても、全体では前年同月比で7,657台、4.96%の減少、前月比では37,060台、20.17%の大幅な減少となっている。

インター別で見ると、前年同月比ではすべてのインターの入口・出口で減少、前月比でも入口・出口ともにすべてのインターで大幅な減少となっている。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	356,381	0.59	-0.16	150,516	-0.07	1.67
平 残	356,872	0.69	-1.21	148,036	0.23	0.15

預金は、末残が前年同月比で2,101百万円、0.59%増加となったものの、前月比では595百万円、0.16%減少している。また、平残においては、前年同月比で2,452百万円、0.69%増加したが、前月比では4,404百万円、1.21%の減少となっている。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で120百万円、0.07%の減少となったが、前月比では2,477百万円、1.67%増加している。平残においては、前年同月比で342百万円、0.23%増加し前月比でも225百万円、0.15%の増加となった。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	26,899	-7.48	-15.79
交 換 金 額	18,872	-1.54	-24.85
不 渡 り 手 形 枚 数	31	210.00	416.66
不 渡 り 手 形 金 額	26	91.71	542.94

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で2,176枚、7.48%減少し、前月比でも5,045枚、15.79%減少している。また、交換金額においては前年同月比で297百万円、1.54%減少しており、前月比でも6,242百万円、24.85%の減少となっている。なお、不渡手形は31枚、26百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産11件（前年同月8件、前月7件）、負債総額33億円（同28億円、同61億円）となっている。地区別では、下越地区で8件（新潟市5件、阿賀野市2件、村上市1件）、中越地区で3件（長岡市2件、南魚沼市1件）発生し、上越地区では発生していない。業種別は、サービス業4件、建設業2件、製造業2件、販売業1件、不動産業1件、運輸・通信業1件となっており、倒産原因は、すべて販売不振となっている。

当月の企業倒産は、前年同月比では、件数で3件の増加となり、負債総額では5億円の増加となっており、前月比では件数は4件増加し、負債総額は28億円減少している。なお、負債総額10億円以上の大型倒産が1件発生している。

これまで比較的抑えられてきた県内の倒産件数も、ここ3ヶ月連続で負債額10億円以上の大型倒産が発生するなど高水準での推移となった。県内経済は持ち直しの動きが続いているものの、依然として厳しい状況にあり、円高やデフレ等による企業の先行きへの不安が高まっている。